2026年11月11日

各　位

会　社　名　楽　天　銀　行　株　式　会　社
代 表 者 名　代表取締役社長　東林　知隆
（コード番号：5838　東証プライム市場）
問合わせ先　企 画 本 部 長　岡崎　博和
TEL. 050-5581-6120

業績予想の修正に関するお知らせ

2026 年 10 月日１付の株式交付による楽天カード株式会社(以下、「楽天カード」といいます。)及び楽天証券ホールディングス株式会社(以下「楽天証券 HD」といいます。)の完全子会社化及び最近の業績動向を踏まえ、2026 年８月６日に公表いたしました 2027 年３月期通期の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

Ⅰ．2027 年３月期連結業績予想の修正（2026 年４月１日～2027 年３月 31 日）

	経常収益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	１株当たり当期純利益
前回発表予想（Ａ）	343,456 百万円	125,780 百万円	88,145 百万円	505.10 円
今回修正予想（Ｂ）	646,779 百万円	189,488 百万円	115,014 百万円	397.08 円
増 減 額（Ｂ－Ａ）	303,323 百万円	63,708 百万円	26,868 百万円	
増　減　率	88.3%	50.6%	30.4%	
（参考）前期連結実績（2026 年 3 月期）	255,579 百万円	103,091 百万円	73,072 百万円	418.76 円

Ⅱ．修正の理由

以下の理由により、2026 年８月６日に公表した 2027 年３月期連結業績予想を上方修正するものです。

① 2026 年 10 月１日付の株式交付により、楽天カード及び楽天証券 HD を当行の完全子会社化したことに伴い、2026 年 10 月～2027 年３月までの両社の業績を連結業績予想に取り込んだこと。

② 当行における貸出金利息、買入金銭債権利息等の資金運用収益が拡大しており、これまでの事業規模拡大に伴う効率的な事業運営の結果、足元の業績が 2026 年８月６日公表の 2027 年３月期連結業績予想において前提とした進捗予想を上回っていること。

③ 本年９月に国内政策金利の利上げが実施されたことを主因として、当行の資金運用収支が当初の予想を上回る見通しとなったこと。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な原因によって予想数値と異なる可能性があります。

以　上